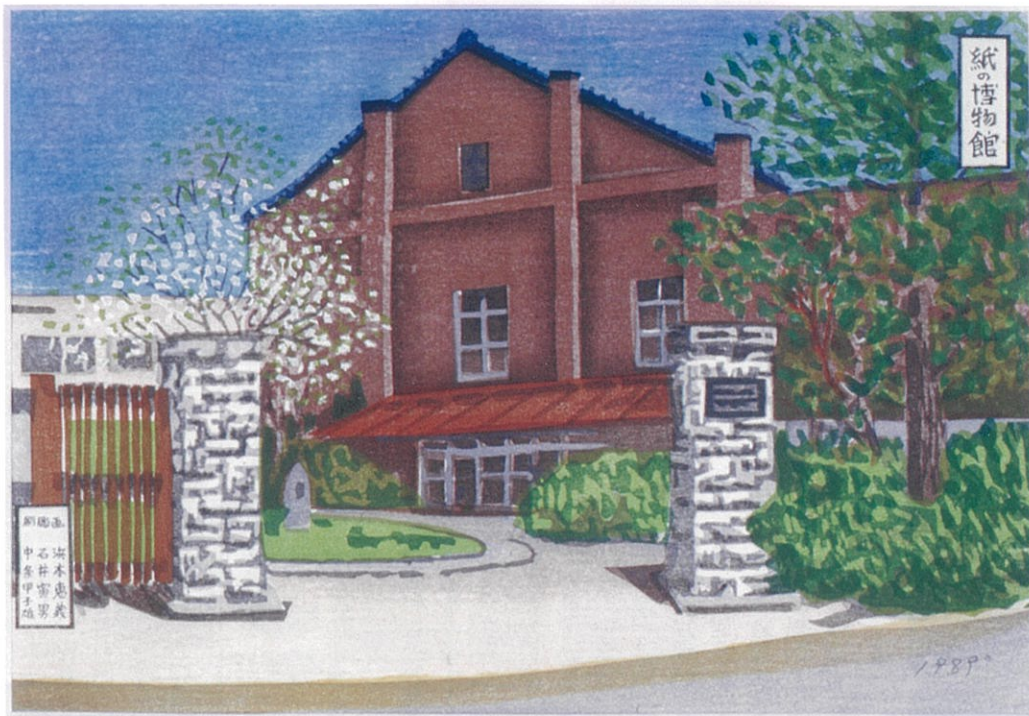




PAPER MUSEUM

紙の博物館
2019.4.1



紙博だより

第75号

紙の歴史をたどり、現在を知り、未来を考える。

企画展紹介「白石の和紙〜名産紙布・紙衣を中心に〜」
図書室だより 企画展をさらに楽しむオススメ図書

『紙博だより』最終号〜75号分の感謝をこめて〜

■木版画「1989年春の紙の博物館」

浜本恵義画／石井寅男彫／中條甲子雄摺／平成元年（1989）

平成元年に紙の博物館創立40周年記念として制作を依頼した作品で、用紙は越前奉書。平成10年に飛鳥山公園内に移転オープンする前の紙の博物館建物を描いたものです。

この建物は元は旧王子製紙王子工場の電気室で、昭和20年（1945）4月の空襲で工場内で唯一焼け残った建物でした。昭和25年にこの電気室を改築して製紙記念館（現・紙の博物館）がオープンしました。首都高速道路中央環状王子線の建設、王子駅南口駅前広場計画などのため、現在地へ博物館が移転した後は、惜しまれながらも建物は解体されました。